

2014.4.23(水)の日刊木材新聞12面に弊社の記事が掲載されました。

2014年(平成26年)4月23日 水曜日

日刊木

# 豊岡拠点にグレーディングマシン

## 国産材性能表示化に対応

スカイ

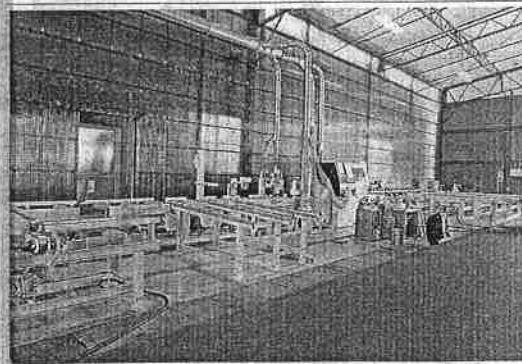
度を測る仕組み。印字装置により材面には強

度、含水率、寸法、S  
KYロゴが印字され  
る。  
国内では政策転換や  
エコ化の流れで木造建  
築の増加が予想される  
が、木材に対して機械  
的な性能検査表示がで  
きる設備を持つ事業体  
はまだ少な  
い。

大型プレカット工場のスカイ(静岡県磐  
田市、高橋幸嗣社長)はこのほど、豊岡第  
2工場内にグレーディングマシンを導入し  
た。投資額は約4000万円。性能表示さ  
れた国産材製品の需要増加に備えたもの  
で、今後は含水率や強度の表示を自社の全  
資材に拡大していく方針。

同社は天竜川沿いの  
豊岡拠点で本社工場と  
豊岡第2工場を、船明  
エリアで柱工場、羽柄  
工場、合板工場を運営  
しており、月産約1万  
2000坪(13年実  
績)の加工体制を敷い  
ている。

今回のグレーディン  
グマシンは4面プレー  
ナーの更新に伴う設備  
強化で、いずれも飯田  
工業製。ラインは、4  
面プレーナーに投入・  
加工した木材の含水率  
を測定し、打撃式グレ  
ーディングマシンで強



グレーディングマシン  
レーカット事  
業の一環と  
してグレー  
ディング機  
制を整え、  
国産材の有  
効活用と、  
地域の木造  
需要を支援  
していく考  
えだ。